



3月号 (第443号)

武庫川女子大学 附属中学校・高等学校 総務部

中学三年生のみなさんへ

中学三年学年主任 多方勝哉

中学三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。三年間をふり振り返りながら、その出会いに感謝しています。満開の桜に囲まれた入学式でみなさんと出会いました。丹嶺のレクリエーション大会から合唱コンクールまで賞を総なめにした一年一組、CSの研究に失敗しながらもみんなとよく協力して成果を上げていた一年四組。どのクラスもとてもフレッシュでした。二年生の信州方面への宿泊研修では、普段と違った環境で好奇心や向学心を刺激されました。大自然の上高地と一緒に散策した二年一組、人間の英知と努力の黒部ダムに感動していた二年二組、ラフティングに笑顔だった二年三組。失敗もありましたが、成長の糧になりました。三年生になると学ぶレベルも上がりましたが、みなさんはよく頭を使って考えていたと思います。普段の学習だけでなく修学旅行での平和学習や山田堰での学びも同様です。先月行われた合唱コンクールでは、どのクラスも力を合わせることに素晴らしさを教えてくれました。準備の過程や努力を直接見せることはできなくてもみなさんの合唱を聞いて、下級生も必ず受け止めてくれたと思います。これが、継承です。

さて、みなさんは、これから新しい出発です。一年生の時にも話しましたが、思い切ったチャレンジしてみてください。自分の歩んだ道を肯定してください。成功も失敗もあつての人生です。それを活かすことが大切です。周囲に対しては、思いやりを持ちたいものです。お互い価値観が違ったりしますが、「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ。」(『論語』より)です。さあ、門出です。みなさんの未来は、可能性に満ちています。



高等学校第七十八回卒業証書授与式

二月二十七日(金)、武庫川女子大学公江記念講堂で、附属高等学校の第七十八回卒業証書授与式が挙行されました。



世良田校長先生は式辞の中で、「卒業証書を手にした二〇五名の皆さん、ご卒業おめでとう。人生の中で最も多感な高校時代を本校で過ごし、努力と研鑽を重ね立派に成長された皆さんに、心から敬意を表します。わが武庫川学院は、二月二十五日に創立八十七周年を迎えました。長きにわたり、歴代の先輩方から皆さんへと、校祖公江喜市郎先生の熱い理想は、立学の精神として大切に受け継がれてきました。『高い知性』『善美な情操』『高雅

な徳性』という、素晴らしい教えのもとで過ごした本校での日々を、いつまでも誇りに思っています。卒業生総代の竹内 彩恵さん(高三)は答辞で、「私たちの高校生活は今日で完結します。当たり前になった正門の一礼、クラスメイトの笑い声、友達と切磋琢磨した放課後。いつも通りの道をいつも通り歩く。そんな当たり前前の日常が終わってしまうと思うと悲しくてたまりません。私たちの学年は周りの人からよく『おとなしい』と言われる。私にとってこの学年は『思慮深い』学年です。誰かが悲しんでいたなら、そっと寄り添ってくれ、誰かが困っていたら、すぐに助けに行く。鍵閉めひとつに『ありがとう』と言ってくれて、後輩へアドバイスする時は、どのように言ったら傷つけないか放課後までずっと悩んでいる。どんな時も一喜一憂してくれたら嬉しいです。この学年だから今日という日を迎えることがで

きました。もし過去に戻っても、この学校でまたみんなと出会いたい。そう思えるくらい、何ものにも代えられない最高の宝物になりました。七十八回生でよかったと身に染みて思っています。本当にありがとうございます。

三年前のあの日から成長した私たちは、今、卒業します。武庫川女子大学附属高等学校でのたくさんの思い出と周りの方々への感謝を胸に、今日からはそれぞれの夢や目標に向かって歩んでいきます。」と感謝の言葉で締めくくりました。

二〇五名の卒業生は、それぞれの明るい未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。

彬子女王殿下の基調講演

二月十三日(金)武庫川女子大学公江記念講堂にて、彬子女王殿下(寛仁親王殿下の第一女子様)を講師にお迎えし、「日本文化を未来へ伝えるために」をテーマにご講演いただきました。

附属中高の生徒や大学生、教職員など約一六〇〇人が参加しました。

彬子女王殿下は、祖父である三笠宮崇仁親王殿下や父の寛仁親王殿下の影響で歴史に興味を持たれ、学習院大学文学部史学科で学ばれた後、スコットランド史を研究されました。



講演を通じて「文化は生活の中に息づいてこそ文化である」「文化は人々の生活とともに変化し続けるものであり、その動きが止まったところで形式化し、死んでしまう。日本文化が遺物になってしまふ」と日本文化継承への危機感をにじませました。講演の最後には、「伝統文化というのは、守らなければいけないものではない。守りたい、のこしたいという思いを、たくさんの方が持つことによってのこっていく。伝統文化とは何か、日本文化とは何か。手渡していく相手は誰なのか、を考えるきっかけになつていけば幸いです」というメッセージが送られ、会場は大きな拍手に包まれました。

講演後には、本校の生徒から御礼として花束が贈られました。

中学合唱コンクール

二月二十一日(土)、武庫川女子大学公江記念講堂にて、中学校全学年が一室に会し、合唱コンクールを開催しました。

各クラスは、指揮者・伴奏者を中心に練習を重ねてきた成果を、素晴らしい舞台で存分に発揮しました。どの学年も、仲間と心を合わせた美しいハーモニーを響かせ、会場は温かい拍手に包まれました。また、有志による先生方の合唱も披露され、会場を大いに盛り上げました。



大野 楓(中三)

歌詞の意味や立ち位置についてもよく考え、クラス全員で合唱コンクールに向けて、本番直前まで練習しました。先生からのアドバイスを受け、不安もありましたが、精一杯歌いました。優勝クラスの名前が呼ばれた時は本当に嬉しかったです。このクラスで『ひまわりの約束』を歌えて、優勝できたことは私たちにとって最高の思い出になりました。

中学一年

- 学年合唱「夢の世界を」
- 一組「君をのせて」 指揮 増田 植松 葵花
- 二組「マイバード」 指揮 武田 植松 有加里
- 三組「COSMOS」 指揮 植松 有加里
- 四組「大切なもの」 指揮 植松 有加里

中学二年

- 学年合唱「翼をください」 指揮 岡田 明依
- 一組「ハートのアンテナ」 指揮 白井 里佳
- 二組「道を歩けば」 指揮 奥谷 杏奈
- 三組「14-forteen」 指揮 早瀬 里佳
- 四組「時の旅人」 指揮 天沢 優衣

中学三年

- 学年合唱「旅立ちの日に」 指揮 井ノ口 果歩
- 一組「Story」 指揮 濱田 友乃
- 二組「明日への手紙」 指揮 小西 結月
- 三組「ひまわりの約束」 指揮 朝山 美咲
- 四組「小さな恋のうた」 指揮 大野 楓

令和七年度 中学校卒業証書授与式

日時 三月十四日(土) 午前九時三十分開式
場所 附属中学校・高等学校・体育館

希望に溢れて、新しい第一歩を踏み出す卒業生の晴れの姿を祝福いたします。

「至誠息まず」

第七十八回卒業証書授与式の校長先生の式辞の中で、本校の創設者である公江喜市郎先生直筆の書『至誠息まず(しせいやまず)』について紹介されました。



「校長室には、公江喜市郎先生直筆の書が掲げられています。『至誠息まず』(しせいやまず)と読む漢字四文字の書です。これは、『この上ない誠の心、真心をもって生涯を貫きなさい』、『人に対しても、物事に対しても誠の心で接していきなさい』という意味だと、私は思っています。」

■ 巣立ちゆく高校三年生

高校三年生が附属中高に登校する最後の日である二月二十四日(火)に、在校生との「別れの式」と「卒業記念植樹式」を行いました。

一 別れの式

この学校で過ごした日々を振り返ると、当たり前だと思っていた毎日がとても恵まれていたことに気づきます。先生方の励みや、支え合える友達存在。その一つひとつが、私が前を向く力になりました。



竹内 舞桜(高三)

そして、後輩の皆さん。皆さんの明るい笑顔や頑張る姿は、私たちの大きな支えでした。これから先、壁にぶつかることがあっても、仲間を信じて自分らしく進んでいってください。皆さんの活躍を、心から応援しています。この学校で出会えた人たち、過ごした時間は、これからも私の支えとなり、感謝の気持ちを胸に、それぞれの道へ進んでいきます。最後になりますが、これまで私たちを見守ってくれたすべての方々に感謝を申し上げ、別れの言葉といたします。

一 卒業記念植樹式

高校三年各クラスの正副委員長と学年の先生方等による卒業記念植樹式を行いました。七十八回生の卒業記念樹は「サトザクラ」です。

春になると美しい花を咲かせるサトザクラは、これからも季節の移ろいとともに学校を彩り、卒業生の皆さんの歩みを温かく見守ってくれることでしょう。

新たな一歩を踏み出す第七十八回生の未来が、この桜の花のように大きく花開くことを願っています。



一 舞台鑑賞

二月十九日(木)、兵庫県立芸術文化センターで高校三年生は舞台鑑賞を行い、日本を代表する世界的作家の村上春樹が三十六歳の時に発表し、海外でも高い人気を誇る長編小説『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』を原作とした舞台を観劇しました。

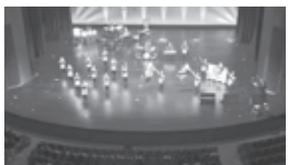


教内 美香(高三)

原作が村上春樹さんの作品ということもあり、独特な世界観に最初は驚きましたが、物語が進むにつれて次第に深く引き込まれていきました。現実の世界と幻想的なもう一つの世界という二つの物語が交差していく展開が、主演の藤原竜也さんをはじめ役者の皆さんの表情や動き、照明や音響によって表現されており、舞台ならではの魅力を感じることができ、大切な思い出となりました。

■ マーチングバンド部 全国大会金賞!

マーチングバンド部が、二月二十二日(日)にフェニチエ堺で開催された「第二十四回マーチングステージ全国大会」に関西代表として出場しました。部員たちは、「観客の皆さんの応援と温かい拍手が大きな力になった。」「本番を思いっきり楽しめた。」と全国の舞台を満喫した様子を語ってくれました。コンテスト部門高等学校の部で「金賞」を受賞しました。



これまでご尽力いただき、支えていただいた全ての方々に心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

新体操部 全国大会へ

私たち新体操部は、三月二十二日(日)から福井県で開催される「第四十一回 全国高等学校新体操選抜大会」に出場いたします。

日頃より支えてくださっている先生方、保護者の皆さま、そして応援してくださるすべての方々へ感謝申し上げます。

これまで仲間と積み重ねてきたチーム力と練習の成果を発揮できるよう、兵庫県代表として誇りをもち、全力で演技してまいります。応援のほど、よろしくお願いたします。



本校に関心のあるみなさんへ

◇春の校内案内く校内を散策しませんか◇
日時 3月26日(木)・27日(金)・28日(土)
10時〜11時 / 11時〜13時 / 14時〜
場所 附属中学校・高等学校
対象 小学女子児童(保護者同伴)及び中学女子生徒

◇中高施設・授業見学会
日時 4月25日(土) 10時〜11時 / 12時〜
場所 附属中学校・高等学校
対象 小学女子児童(保護者同伴)及び中学女子生徒
※詳細は、ホームページをご覧ください。

☆様々な分野での活躍☆

○マーチングバンド部
・第24回マーチングステージ全国大会 フェニチエ堺(2/22)
コンテスト部門高等学校の部 金賞(小編成部門第1位)
(中学生も一緒に高等学校の部に出演)

学校公式Instagramもぜひご覧ください!

本校は、学校公式Instagramを開設しています。学校行事や、普段の学校生活を紹介していますので、学校ホームページと併せてぜひご覧ください。



MUKOGAWA_JHS

4月行事予定

日	曜	行事予定
1	水	B週
2	木	新入生オリエンテーション 高1(公江記念講堂 9:00~)・中1(MMホール 10:00~)
3	金	音楽教室申込期間(~15日)
4	土	休日
5	日	
6	月	A週
7	火	中学・高校入学式(公江記念講堂 中学 9:30 高校 13:00)
8	水	始業式・新任式・対面式(8:45 AV1) 中1・高1(個人写真・HR・クラブ紹介) 中2・中3・高2(学年集会・HR等) 高3(学年集会・個人写真・HR等) ※先取り履修説明会(放課後 LL1教室)
9	木	健康診断/内科検診/運動器検診(全学年)・心電図(中1・高1・校友会)・胸部レントゲン(高1) 教科書配布
10	金	中1・高1(学年集会・HR等) 中2・中3・高2(学級写真・個人写真・HR等) 高3(学級写真・HR等) セントヒルダズ校研修団受入(オーストラリア)
11	土	HR全校配信(生徒会行事等)
12	日	
13	月	B週 HR+防災訓練+HR(考査の受け方)
14	火	全学年諸学力調査+役員選挙 検尿(1次)
15	水	45分授業開始 面談週間(4/15~5/1)
16	木	45分授業
17	金	校外学習(全学年)
18	土	休日 高3総合学力記述模試(希望者)
19	日	高3総合学力記述模試(希望者)
20	月	A週 45分授業 生徒役員任命式・表彰(8:45 AV1) 全校各委員会(終礼後)
21	火	45分授業 検尿(1次)
22	水	45分授業
23	木	45分授業 中3・全国学力・学習状況調査(国・数・英(3技能)・生徒質問調査)
24	金	45分授業
25	土	45分授業 校内生対象クラブ体験会 施設・授業見学会(午前 中高)
26	日	
27	月	B週 通常授業開始
28	火	
29	水	昭和の日
30	木	会食